

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2022年4月11日
- 事業名 : 知的障がいのある子どもへの性暴力防止事業
- 資金分配団体 : 一般財団法人大阪府人権協会
- 実行団体 : 特定非営利活動法人キャップセンター・ジャパン

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
つながりづくり 当事者以外を含む予防に取り組む ネットワークが構築される。	ネットワーク の構築	ネットワークがで きる。	-	<p>●事前評価アンケート回答者72人から、子どもへの性暴力発覚（疑いを含む）のファーストステップに立つ可能性のある人（支援者）が、暴力、あるいは性暴力に関する社会通念を学び落とし、暴力防止に対する知識・スキルを学ぶ機会がないまま日々孤軍奮闘（孤立）している状況が伺えたため、当初予定していた講演会からオンラインセミナーに計画変更。</p> <p>セミナー概要：支援者が力を発揮するために人権をベースにした予防の土台をつくる必要があると、2021年11月よりオンライン連続セミナー（ゼロベース+5回をワンクールとする）を実施。セミナーでは、少人数でグループワークを取り入れ、その話し合いが参加者同士の距離を縮めたり、理解を</p>	2

				深めることに役立っている。現場は違って孤立せずにつながって課題解決に取り組もうとする機運が高まっている。	
日常において知的障がいのある子どもの心とからだの境界線を育む知識とスキルを持つおとなが増える。	知識とスキルをもって日常生活に活かすおとなの増加	150人以上	2023年度	<p>●2021年度は第3回まで実施し20人の申込みのうち、毎回16人以上が参加中（ゼロベースのみの参加者は2人）。終了後アンケートでは、全回「より理解が深まった、理解が深まった、知っていることばかりだったが、再認識・再確認できた」の回答を得ている。2022年度も同様のセミナーを実施予定。</p> <p>●2022年度以降試行するCirclesのLevel.1と2の翻訳（複数人数による仮訳⇒一人で全体を確認する作業）を終えた。プロジェクトチームにより、さらなる言葉の精査を行い、2022年7月くらいをめどに完成をさせる。</p>	2
知的障がいのある子どもが心とからだの境界線について日常で学び、実感する機会が増える。		90人以上	2023年度	<p>●2022年度以降試行するCirclesのLevel.1と2の翻訳（複数人数による仮訳⇒一人で全体を確認する作業）を終えた。プロジェクトチームにより、さらなる言葉の精査を行い、2022年7月くらいをめどに完成をさせる。</p>	2
知的障がいのある子どもの心とからだの境界線を育むプログラム提供のできる実践者が養成される	境界線のプログラムを提供できる実践者の増加	36人	2023年度上半期	<p>●CAPプログラム実践者に機関誌を通じて、本事業の事前評価アンケートについて情報共有し、知的・発達障がいのある子どもへの性暴力について共通認識を持ち、今後の境界線を育むプログラム提供に対する意欲を高める情報提供を行った。（対象者：のべ771人）</p>	2

*進捗状況：1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み

2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト会議を 20 回実施（チームメンバーは 4 人） ●事前評価アンケートの実施と公開 ●オンラインセミナーの実施（2021 年度はゼロベース 2 回と 5 回連続のうちの 3 回までを実施） ●境界線を学ぶ Circles テキストの翻訳作業をほぼ完了 ●団体内での情報共有（通信等での報告）
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
<p>現状、事業のすべてのやりとり（事務局内でもほぼ）はオンラインを通して非対面で行っている。</p> <p>また、事業実施についてもオンライン（非対面）実施でコロナ感染の状況に左右されず開催できるよう準備している。</p>

③広報に関する報告

シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input type="checkbox"/> 報告書に表示している <input checked="" type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
広報
<ol style="list-style-type: none"> 1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等） 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 → 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input checked="" type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：申告が必要な場合は、理事会で発言していただくようにしているため。
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。

はい いいえ

→ 「いいえ」を選択した場合の理由：理事会を実施するなかで、団体運営に関する問題提起については取り扱っているため。

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)

内部監査を実施 外部監査を実施 実施する予定がない

→ 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）

- ① オンラインセミナーの様子がわかるもの
- ② Circles テキストと教材
- ③ 事前評価アンケート分析より

